

平成 29 年度事業報告

平成 29 年度の事業計画に基づき、次のとおり事業を実施いたしました。

項 目	実 施 内 容
会 議	<p>1 理事会</p> <p>平成 29 年 4 月 21 日 (金) 平成 28 年度事業報告 (案)、決算 (案) 補欠評議員、理事、監事の候補者 (案) について 5 月定時評議員会の開催日時及び議題等について 第 70 回福島県消防大会等について ほか</p> <p>平成 29 年 11 月 29 日 (水) 福島県消防協会定例表彰について 第 71 回福島県消防大会開催日程等について</p> <p>平成 30 年 2 月 14 日 (木) 平成 30 年度事業計画について 平成 30 年度収支予算について 平成 30 年度福島県消防協会定例表彰被表彰者審査 について 第 71 回福島県消防大会開催要領及び平成 30 年度 福島県消防殉職者慰霊祭実施要領について</p> <p>2 評議員会</p> <p>平成 29 年 5 月 11 日 (木) 平成 28 年度決算 (案) の承認について 補欠評議員の選任について 補欠理事の選任について 第 70 回福島県消防大会宣言 (案) ・決議 (案) について</p> <p>3 監査</p> <p>平成 29 年 4 月 14 日 (金) 平成 28 年度決算・事業実施状況監査</p> <p>4 支部事務連絡会議</p> <p>平成 29 年 6 月 22 日 (木) 福島なかまち会館にて開催 平成 29 年度事業計画、予算について 日本消防協会福祉共済事務等について ほか 福島県危機管理センター視察</p> <p>5 日本消防協会役員会議</p> <p>平成 29 年 6 月 16 日 (金) 評議員会 (東京) 平成 30 年 3 月 6 日 (火) 評議員会 (東京)</p>
東北地区消防 連絡協議会	<p>新潟県と東北 6 県による東北地区消防連絡協議会が開催され、消防関係機関に対する要 望事項等を協議した。</p> <p>1 開催年月日 平成 29 年 7 月 13 日 (木)</p> <p>2 開催場所 青森県青森市 「ホテル青森」</p> <p>3 参加者 正副会長、事務局長 ほか</p>

項 目	実 施 内 容
福島県 消防大会	<p>第70回福島県消防大会を次のとおり実施した。</p> <p>1 実施年月日 平成29年6月3日(土)</p> <p>2 実施場所 本宮市 本宮市しらさわカルチャーセンター</p> <p>3 参加者 各市町村消防団長等幹部団員、 各消防本部消防長等幹部職員、消防関係者、 地域住民等 約700名</p>
表彰事業 (県消防協会 定例表彰)	<p>第70回福島県消防大会において次のとおり表彰した。</p> <p>1 表彰年月日 平成29年6月3日(土)</p> <p>2 受賞者(団) 表彰旗 本宮市消防団 竿頭綬 1団9分団 功績章 170名 精勤章 554名 退職団長感謝状 8名 退職団員感謝状 502名 一般人褒状 24名 計 2団・9分団・1,088名</p>
(日本消防協会 協会定例表彰)	<p>第70回日本消防協会表彰式が開催され、受賞者等が参加した。</p> <p>1 開催年月日 平成30年3月6日(火)</p> <p>2 開催場所 日本消防会館「ニッショーホール」</p> <p>3 本県出席者 南会津町消防団長 ほか</p> <p>4 受賞者(団) 特別表彰まとい(1団) 南会津町消防団 表彰旗(1団) 檜枝岐村消防団 竿頭綬(3団) 鏡石町消防団 塙町消防団 西会津町消防団 功績章 36名 精績章 87名 勤続章 256名 計 5団 379名</p>
弔慰救済事業	<p>1 平成29年度福島県消防殉職者等慰霊祭を次のとおり実施した。</p> <p>(1) 実施年月日 平成29年6月2日(金)</p> <p>(2) 実施場所 福島市荒井 福島県消防学校内「殉職消防組員之碑」前</p> <p>(3) 参列者 遺族、来賓、消防関係者、地域住民等 約140名</p> <p>2 弔慰金の支給 (公財)福島県消防協会定款施行細則第3条に規定により、平成28年8月に海水浴場で2名を救助後に亡くなった、元いわき市消防団員 故小林重行氏の御遺族に弔慰金5万円を贈呈した。</p>

項 目	実 施 内 容
全国消防殉職者 慰霊祭	日本消防協会主催による第36回全国消防殉職者慰霊祭が開催され、遺族代表等が 参列した。 1 開催年月日 平成29年9月14日(木) 2 開催場所 日本消防会館「ニッショーホール」 3 本県参列者 本県遺族代表、会長等
消防育英事業	1 消防育英会より消防殉職者の遺児(23名)に対し、奨学金が支給された。 2 (公財)消防育英会発行の消防育英を配布した。
訓練指導員 研修事業	訓練指導員の研修会を実施した。(日本消防協会一部補助) 1 実施年月日 平成29年10月11日(水)～12日(木) 2 実施場所 福島県消防学校 3 受講団員 35名
消防団員初任者 訓練事業	福島県が実施する消防団員初任者訓練研修用として、日本消防協会が発行する 「守れわがまち」を2,300部購入し配付した。
消防団員 特別研修事業	日本消防協会主催の特別研修が開催され、次のとおり参加した。 1 消防団幹部特別研修 (1) 研修期間 平成30年1月9日(火)～12日(金) (2) 研修場所 日本消防会館 他 (3) 参加者 磐梯町消防団 副団長 五十嵐春彦氏 2 幹部候補中央特別研修(団員経験3年程度) (1) 研修期間 ・男性の部 平成30年1月31日(水)～2月2日(金) ・女性の部 平成30年2月14日(水)～16日(金) (2) 研修場所 日本消防会館 他 (3) 参加者 ・男性の部 郡山市消防団 部長 千葉直也氏 喜多方市消防団 部長 佐藤明紀氏 会津坂下町消防団 副分団長 柏木克公氏 ・女性の部 福島市消防団 班長 佐藤千秋氏 只見町消防団 副班長 黒田晶子氏

項 目	実 施 内 容
消防団員 活性化 対策事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 「入団促進パンフレット」作成 消防団員確保のため110,000部作製し、各支部を通し各消防団等に配布した。 2 県内高等学校3年生(14,525名)に対し、「守れわがまち(日本消防協会発行)」を配付した。 3 消防団員確保に係る経済団体への協力要請のため、県と共に県内の経済団体訪問を実施した (1) 実施年月日 平成30年1月19日(金)、22日(月) (2) 要 請 先 福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会 福島県中小企業団体連合会、福島県経営者会連合会 (3) 要請実施者 福島県危機管理部長、(公財)福島県消防協会長 4 日本消防協会主催の第23回全国女性消防団員活性化広島大会に消防団活性化対策事業の一環として参加した。 (1) 開催年月日 平成29年11月16日(木)～17日(金) (2) 開催場所 広島県広島市「広島アリーナ」 (3) 本県参加団体 福島市消防団、郡山市消防団、田村市消防団、新地町消防団、福島県消防協会 5 新潟県消防協会主催の第2回新潟県女性消防団員活性化大会に参加し、本県の女性消防団員増加の参考とした。 (1) 開催年月日 平成29年11月25日(土) (2) 開催場所 新潟県新潟市「新潟市民プラザ」 (3) 本県参加団体 福島市消防団、田村市消防団、西会津町女性消防隊、西会津町消防団、会津美里町消防団、福島県消防協会 6 女性消防団員研修会を開催した。 (1) 実施年月日 平成29年10月28日(土) (2) 実施場所 会津若松市「ピカリンホール」 (3) 内 容 <ul style="list-style-type: none"> ・活動紹介 猪苗代町、会津若松市、喜多方市、会津坂下町、会津美里町、只見町の各女性消防団員及び、西会津町女性消防隊員 ・分科会 「女性消防団員の活動について」 「女性消防団員の確保について」 ・講演「女性消防団員の更なる活躍 ～稀有な存在から必要不可欠な存在へ～」 講師 泉崎村消防団分団長 嶋村一志 氏 ・分科会の発表と意見交換 コーディネーター 岩渕仁一 会津若松支部長 (4) 参加者 会津方部の女性消防団員、女性消防隊員、消防団長、事務局担当者等 約40名

項 目	実 施 内 容
消防団員 活性化 対策事業	7 消防団長等研修会を開催した。 (1) 実施年月日 平成30年2月22日(木)～23日(金) (2) 実施場所 郡山市「ホテル華の湯」 (3) 内 容 ・講話「消防団の充実強化について」 福島県消防保安課 武田真一 主任主査 ・講演「災害活動時等における消防団員の安全管理上の留意点 －消防団と医療の連携を目指して－」 講師 守川義信 氏 (南奈良総合医療センター循環器内科部長) ・講話「消防団による水防活動について」 福島県河川整備課 矢内誠一郎 課長 ・講演「正しい姿勢と歩き方と健康呼吸法 ～生涯自立してからだづくり～」 講師 みのわあい 氏 (健康体操指導講師) (4) 参加者 消防団長等140名
全国女性 消防操法大会	1 全国女性消防操法大会 消防庁、日本消防協会主催による第23回全国女性消防操法大会が開催され、 檜枝岐村婦人消防隊が出場した。 (1) 開催年月日 平成29年9月30日(土) (2) 開催場所 秋田県秋田市「向浜運動広場駐車場(こまちスタジアム駐車場)」
防火思想 普及事業	1 秋季、春季全国火災予防運動期間に、新聞広告を掲載した。 (1) 時 期 平成29年11月(秋季) 平成30年3月(春季) (2) 内 容 平成29年度全国統一防火標語を使用した広告。 福島民報社、福島民友新聞 2社に掲載 2 火災予防ステッカーを作成、配布した。(800,000枚) 3 防火思想啓発のため、一般配付用のオリジナルウェットティッシュを作成した。 品名 オリジナルウェットティッシュ(10,000個)
消防新聞 発行事業	1 広報活動の一環として「福島消防新聞」を年2回、各6,000部発行し、支部を 通して市町村等へ配布した。 2 日本消防協会が発行している機関誌「日本消防」を支部を通して市町村等へ 配布した。
地域の消防 団体等 育成・支援 助成事業	地域の消防団体等の運営・活動等の経費の一部を助成し、団体の育成・活動支援 を行った。 1 育成事業 地域の消防団体等(支部)の運営費の一部として、 総額130万円を助成した。 2 活動支援事業 全国女性消防操法大会(40万円) ※出場した檜枝岐村婦人消防隊に助成した。 県消防救助技術大会の経費の一部(8万円)として、消防長会 に助成した。 地域防災講演会の経費の一部(5万円)として、校友会に助成 した。

項 目	実 施 内 容																																																																	
共済事業	<p>会員の福利厚生を図るため、日本消防協会等の共済への加入促進等を行った。 なお、各実施状況は次のとおり</p> <p>(1) 消防団員等福祉共済（本県加入者数 33,040名） ※平成29年度に支払われた共済金</p> <table data-bbox="379 376 1273 672"> <tr> <td data-bbox="379 376 550 409">ア 公務災害</td> <td data-bbox="550 376 646 409">弔慰金</td> <td data-bbox="646 376 742 409">1件</td> <td data-bbox="742 376 1273 409">23,000,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="550 421 646 454">弔慰救済金</td> <td data-bbox="646 421 742 454">1件</td> <td data-bbox="742 421 1273 454">10,000,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 465 550 499">イ 公務外</td> <td data-bbox="550 465 646 499">遺族援護金</td> <td data-bbox="646 465 742 499">35件</td> <td data-bbox="742 465 1273 499">33,320,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="550 510 646 544">生活援護金</td> <td data-bbox="646 510 742 544">1件</td> <td data-bbox="742 510 1273 544">1,000,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="550 555 646 589">障害見舞金</td> <td data-bbox="646 555 742 589">4件</td> <td data-bbox="742 555 1273 589">860,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="550 600 646 633">入院見舞金</td> <td data-bbox="646 600 742 633">108件</td> <td data-bbox="742 600 1273 633">5,911,500円</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="550 645 646 678">計</td> <td data-bbox="646 645 742 678">150件</td> <td data-bbox="742 645 1273 678">74,091,500円</td> </tr> </table> <p>(2) 婦人消防隊員福祉共済制度 （本県加入者数1,354名）</p> <table data-bbox="587 768 1273 891"> <tr> <td data-bbox="587 768 646 801">弔 慰 金</td> <td data-bbox="646 768 742 801">1件</td> <td data-bbox="742 768 1273 801">300,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="587 813 646 846">入院見舞金</td> <td data-bbox="646 813 742 846">0件</td> <td data-bbox="742 813 1273 846">0円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="587 857 646 891">計</td> <td data-bbox="646 857 742 891">1件</td> <td data-bbox="742 857 1273 891">300,000円</td> </tr> </table> <p>(3) 消防個人年金制度 ・加入状況等</p> <table data-bbox="646 947 1273 1115"> <tr> <td data-bbox="646 947 742 981">加入者数</td> <td data-bbox="742 947 1273 981">638名（前年比51名減）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="646 992 742 1025">加入率</td> <td data-bbox="742 992 1273 1025">1.7%（前年比0.1%減）</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="742 1037 1273 1070">全国平均2.4%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="646 1081 742 1115">受給者</td> <td data-bbox="742 1081 1273 1115">345名（前年比12名増）</td> </tr> </table> <p>(4) 全日本消防人共済会事業（火災共済制度）</p> <table data-bbox="379 1171 1313 1417"> <tr> <td data-bbox="379 1171 550 1205">ア 支払共済金</td> <td data-bbox="550 1171 1273 1205">3件 4,105,982円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1216 550 1249">イ 加入状況</td> <td data-bbox="550 1216 1273 1249">全員加入 45消防団・2消防本部（南会津・相馬）</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="550 1261 1273 1294">一部加入 6消防団</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="550 1305 1273 1339">未加入 8消防団・10消防本部</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="550 1350 1273 1384">（天栄村・三島町・下郷町・檜枝岐村</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="550 1395 1273 1429">・檜葉町・大熊町・双葉町・浪江町）</td> </tr> </table> <p>(5) 福祉増進事業（日本消防協会事業） 消防団（職）員の健康増進及び公務による事故の防止に資するため、健康器具等の配布並びにスポーツ行事の助成を行った。</p> <p><各市町村希望の器具等></p> <table data-bbox="379 1597 1066 1765"> <tr> <td data-bbox="379 1597 829 1630">ア 健康器具、トレーニング用品等</td> <td data-bbox="829 1597 1066 1630">6点</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1641 622 1675">イ メディカル用品</td> <td data-bbox="622 1641 1066 1675">65点</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1686 622 1720">ウ テント、その他</td> <td data-bbox="622 1686 1066 1720">112点</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1731 678 1765">エ スポーツ行事等助成</td> <td data-bbox="678 1731 1066 1765">3支部</td> </tr> </table>	ア 公務災害	弔慰金	1件	23,000,000円		弔慰救済金	1件	10,000,000円	イ 公務外	遺族援護金	35件	33,320,000円		生活援護金	1件	1,000,000円		障害見舞金	4件	860,000円		入院見舞金	108件	5,911,500円		計	150件	74,091,500円	弔 慰 金	1件	300,000円	入院見舞金	0件	0円	計	1件	300,000円	加入者数	638名（前年比51名減）	加入率	1.7%（前年比0.1%減）		全国平均2.4%	受給者	345名（前年比12名増）	ア 支払共済金	3件 4,105,982円	イ 加入状況	全員加入 45消防団・2消防本部（南会津・相馬）		一部加入 6消防団		未加入 8消防団・10消防本部		（天栄村・三島町・下郷町・檜枝岐村		・檜葉町・大熊町・双葉町・浪江町）	ア 健康器具、トレーニング用品等	6点	イ メディカル用品	65点	ウ テント、その他	112点	エ スポーツ行事等助成	3支部
ア 公務災害	弔慰金	1件	23,000,000円																																																															
	弔慰救済金	1件	10,000,000円																																																															
イ 公務外	遺族援護金	35件	33,320,000円																																																															
	生活援護金	1件	1,000,000円																																																															
	障害見舞金	4件	860,000円																																																															
	入院見舞金	108件	5,911,500円																																																															
	計	150件	74,091,500円																																																															
弔 慰 金	1件	300,000円																																																																
入院見舞金	0件	0円																																																																
計	1件	300,000円																																																																
加入者数	638名（前年比51名減）																																																																	
加入率	1.7%（前年比0.1%減）																																																																	
	全国平均2.4%																																																																	
受給者	345名（前年比12名増）																																																																	
ア 支払共済金	3件 4,105,982円																																																																	
イ 加入状況	全員加入 45消防団・2消防本部（南会津・相馬）																																																																	
	一部加入 6消防団																																																																	
	未加入 8消防団・10消防本部																																																																	
	（天栄村・三島町・下郷町・檜枝岐村																																																																	
	・檜葉町・大熊町・双葉町・浪江町）																																																																	
ア 健康器具、トレーニング用品等	6点																																																																	
イ メディカル用品	65点																																																																	
ウ テント、その他	112点																																																																	
エ スポーツ行事等助成	3支部																																																																	

項 目	実 施 内 容
消防車両 交付事業	日本消防協会各種共済事業の還元として、消防車両が交付された。 1 交付車両 防災活動車 1台 2 交 付 先 川内村消防団
消防会館 運営事業	消防会館の健全な運営に万全を期した。 (平成29年度末で5事業所が入居)

注)「全日本消防人共済会事業」(火災共済制度)については、生活協同組合全日本消防人共済会福島県支部として行っている。